



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成 16年 7月29日

上場会社名 **荒川化学工業株式会社**

上場取引所 東大

コード番号 4968

本社所在都道府県

(URL <http://www.arakawachem.co.jp>)

大阪府

代表者 取締役社長 末村 長弘

問合せ先責任者 取締役経理部長 山中 勝之

TEL (06) 6209 - 8500

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : 中間連結財務諸表作成基準

会計処理の方法の最近連結会計年度における : 有

認識の方法との相違の有無

(内容) 引当金の計上基準等につきましては、一部簡便的な方法を採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 17年3月期第1四半期の業績概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(記載金額: 百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	12,578	14.8	857	18.1	895	15.8	486	14.8
16年3月期第1四半期	10,961	0.9	726	10.3	773	15.2	424	78.7
(参考)16年3月期	45,981		2,738		2,908		1,560	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	30.84	-
16年3月期第1四半期	26.87	-
(参考)16年3月期	97.02	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

1. 当第1四半期の業績全般の概況

当第1四半期における経済情勢は、米国や中国を中心とするアジアの景気拡大、ユーロ圏の緩やかな回復など世界経済の着実な回復が見られております。国内経済においては、輸出や設備投資の増加が続き、企業収益の改善も続いていることから堅調に回復しております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては主力製品のシェア拡大、新規用途開発による高付加価値化、生産プロセスの合理化などによる製品コストの削減に努めてまいりました。また、水系樹脂、光硬化型樹脂、超淡色ロジンなどの環境に配慮した製品の拡販、精密部品洗浄剤や電子材料用樹脂の販売を強化し、さらに新規に開発した有機・無機ハイブリッド樹脂、クリームはんだ、生分解性プラスチック用可塑剤の需要開拓をはかっております。なお、平成15年10月に新たにグループに加えた日本ペルノックス株式会社により電子材料関連分野の事業が拡大いたしました。また、子会社の高圧化学工業株式会社では、電子材料用素材を中心としたファインケミカル製品の製造に好適なクリーン環境対応の生産設備の建設を平成16年5月に完了し稼働を開始しました。

海外におきましては、為替差損などによる影響も見られましたが、平成16年3月末から連結子会社とした梧州荒川化学工業有限公司の寄与もあり概ね順調に推移しました。なお、アジア地域、特に成長著しい中国市場において積極的な市場開拓を進めており、新たな生産拠点として平成16年4月には南通荒川化学工業有限公司、平成16年6月には広西荒川化学工業有限公司を設立し、ともに平成17年中頃の生産開始を目指して工場建設を進めております。

その結果、当第1四半期の売上高は125億78百万円(前年同期比14.8%増)、営業利益は8億57百万円(同18.1%増)、経常利益は8億95百万円(同15.8%増)、当期(四半期)純利益は4億86百万円(同14.8%増)となりました。

中期5ヵ年経営計画(計画期間:平成15年4月～平成20年3月)については、各施策を前倒しで取り組んだ結果、当初予定の計画目標値(売上高500億円、経常利益35億円、当期純利益19億円)が中期5ヵ年経営計画の最終年度を待たずして達成の見込みとなったため、平成16年5月にあらたに上方修正した目標(売上高570億円、経常利益40億円、当期純利益22億円)を設定し、その達成に取り組んでまいります。

2. 事業の種類別セグメントの状況

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

< 製紙用薬品事業 >

国内製紙業界は、国内需要に回復の傾向が見られるものの、需給引き締めなどにより生産はやや低調に推移しました。このような状況のもと、当事業においては、情報紙用薬品の減少がありましたが、塗工紙用薬品、粘着ラベルなどの剥離紙に使用されるシリコン樹脂の売上が伸長しました。海外の子会社におきましては、梧州荒川化学工業の寄与もあり売上が増加しました。その結果、売上高は4億7,800万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は2億8,100万円（同5.1%増）となりました。

< 工業用樹脂事業 >

国内の印刷インキ、塗料、粘着・接着剤および合成ゴム業界は、需要に回復の傾向が見られ全般的には堅調に推移しております。このような環境のもと、当事業においては、粘着・接着剤用樹脂の販売が減少しましたが、オフセットインキ用樹脂の売上が増加しました。新規分野では超淡色ロジンの売上が伸長しました。また、日本ペルノックスの寄与もあり、電子材料関連分野において売上が増加しました。海外の子会社におきましては、梧州荒川化学工業の寄与による売上の増加もありましたが、粘着・接着剤用樹脂の販売が低調に推移しました。

その結果、売上高は7億4,400万円（前年同期比16.1%増）、営業利益は5億7,200万円（同28.9%増）となりました。

< その他事業 >

売上高は2億2,500万円（前年同期比32.7%増）、営業利益は300万円（同74.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態

（記載金額：百万円未満切捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	51,418	29,089	56.6	1,842.58
16年3月期第1四半期	46,333	27,122	58.5	1,718.00
(参考)16年3月期	52,117	28,942	55.5	1,831.65

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

（記載金額：百万円未満切捨て）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	309	464	360	4,402
16年3月期第1四半期	342	148	615	5,175
(参考)16年3月期	3,283	2,481	1,400	4,936

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における、現金及び現金同等物は、主に設備等の取得による支出により前連結会計年度末に比べ5億3,400万円減少し、当第1四半期末には4億2,000万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億900万円増加となりました。これは、税金等調整前四半期純利益および減価償却費による増加と前連結会計年度の業績（当期純利益）回復による法人税等の支払額増加などによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは4億6,400万円減少となりました。これは、高圧化学工業におけるファインケミカル製品の製造設備などの固定資産の取得による支出（6億300万円）が主なものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済（2億9,900万円）や配当金の支払（1億5,700万円）により、3億6,000万円減少となりました。

3. 17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（記載金額：百万円未満切捨て）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	24,200	1,450	790	50.04
通期	49,200	3,100	1,620	100.78

[業績予想に関する定性的情報等]

業績は概ね予想どおりに推移しており、業績予想につきましては、平成16年5月6日に公表しました予想に修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料

比較四半期連結貸借対照表

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当連結第1四半期末 (平成16年6月30日現在)		前連結第1四半期末 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		増 減 (A) - (B)
	金 額 (A)	構成比	金 額	構成比	金 額 (B)	構成比	
		%		%		%	
(資産の部)		%		%		%	
流動資産							
1. 現金及び預金	4,689		5,592		5,152		462
2. 受取手形及び売掛金	18,483		16,203		18,247		235
3. 有価証券	1		5		1		-
4. たな卸資産	5,928		5,765		6,203		275
5. その他	728		634		891		162
貸倒引当金	105		87		105		0
流動資産合計	29,725	57.8	28,114	60.7	30,390	58.3	664
固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	5,655		5,387		5,642		12
(2) 機械装置及び運搬具	3,998		3,718		3,844		153
(3) 土地	4,569		3,917		4,569		0
(4) その他	950		753		885		65
有形固定資産合計	15,174	29.5	13,776	29.7	14,942	28.7	231
2. 無形固定資産							
(1) 連結調整勘定	918		-		973		54
(2) その他	183		133		193		10
無形固定資産合計	1,102	2.2	133	0.3	1,166	2.2	64
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	4,801		3,303		4,984		182
(2) その他	954		1,353		972		17
貸倒引当金	340		347		339		1
投資その他の資産合計	5,415	10.5	4,309	9.3	5,617	10.8	202
固定資産合計	21,692	42.2	18,219	39.3	21,727	41.7	34
資産合計	51,418	100.0	46,333	100.0	52,117	100.0	699

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当連結第1四半期末 (平成16年6月30日現在)		前連結第1四半期末 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		増 減 (A) - (B)
	金 額 (A)	構成比	金 額	構成比	金 額 (B)	構成比	
		%		%		%	
(負債の部)							
流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	8,638		7,406		8,706		68
2. 短期借入金	5,553		6,016		5,800		246
3. 未払法人税等	292		228		833		540
4. 設備支払手形	138		74		95		42
5. その他	2,756		2,160		2,788		31
流動負債合計	17,379	33.8	15,886	34.3	18,224	35.0	845
固定負債							
1. 長期借入金	1,043		437		998		45
2. 退職給付引当金	1,941		1,699		1,945		4
3. 役員退職給与引当金	291		198		289		1
4. その他	317		1		412		94
固定負債合計	3,594	7.0	2,336	5.0	3,647	7.0	52
負債合計	20,973	40.8	18,223	39.3	21,871	42.0	897
(少数株主持分)							
少数株主持分	1,355	2.6	987	2.2	1,303	2.5	51
(資本の部)							
資本金	2,365	4.6	2,365	5.1	2,365	4.5	-
資本剰余金	2,587	5.0	2,587	5.6	2,587	4.9	-
利益剰余金	23,326	45.4	22,016	47.5	23,023	44.2	303
その他有価証券評価差額金	1,208	2.4	315	0.7	1,342	2.6	133
為替換算調整勘定	395	0.8	158	0.4	372	0.7	22
自己株式	3	0.0	3	0.0	3	0.0	-
資本合計	29,089	56.6	27,122	58.5	28,942	55.5	146
負債、少数株主持分 及び資本合計	51,418	100.0	46,333	100.0	52,117	100.0	699

比較四半期連結損益計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当連結第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)			前連結第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)			増 減	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)		
	金 額		百分比	金 額		百分比		金 額		百分比
			%			%				%
売 上 高		12,578	100.0		10,961	100.0	1,617		45,981	100.0
売 上 原 価		9,430	75.0		8,354	76.2	1,075		34,916	75.9
売 上 総 利 益		3,148	25.0		2,606	23.8	541		11,064	24.1
販売費及び一般管理費		2,290	18.2		1,880	17.2	410		8,326	18.1
営 業 利 益		857	6.8		726	6.6	131		2,738	6.0
営 業 外 収 益										
1.受 取 利 息	3			3				17		
2.受 取 配 当 金	22			15				31		
3.持分法による投資利益	13			8				59		
4.そ の 他	46	85	0.7	37	65	0.6	20	225	333	0.7
営 業 外 費 用										
1.支 払 利 息	14			9				47		
2.そ の 他	33	48	0.4	8	18	0.1	29	115	163	0.4
経 常 利 益		895	7.1		773	7.1	122		2,908	6.3
特 別 利 益										
1.固 定 資 産 売 却 益	0			-				0		
2.貸倒引当金戻入益	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
特 別 損 失										
1.固 定 資 産 除 売 却 損	10			2				40		
2.投資有価証券評価損	-			-				0		
3.固 定 資 産 評 価 損	-	10	0.1	-	2	0.1	8	2	43	0.1
税 金 等 調 整 前 四半期(当期)純利益		885	7.0		771	7.0	114		2,865	6.2
法人税、住民税及び事業税	148			144				1,168		
法 人 税 等 調 整 額	196	345	2.7	157	301	2.7	43	53	1,114	2.5
少 数 株 主 利 益		53	0.4		45	0.4	7		190	0.4
四半期(当期)純利益		486	3.9		424	3.9	62		1,560	3.4

比較四半期連結剰余金計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当連結第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)		前連結第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)		増 減	前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)	
	金 額		金 額			金 額	
(資本剰余金の部)							
資本剰余金期首残高							
資本準備金期首残高	2,587	2,587	2,587	2,587	-		2,587
資本剰余金四半期末(期末)残高		2,587		2,587	-		2,587
(利益剰余金の部)							
利益剰余金期首残高		23,023		21,899			21,899
利益剰余金増加高							
四半期(当期)純利益	486	486	424	424	62	1,560	1,560
利益剰余金減少高							
配 当 金	157		284			410	
取 締 役 賞 与	26		23			25	
従 業 員 賞 与	-	183	-	307	123	0	436
利益剰余金四半期末(期末)残高		23,326		22,016	1,310		23,023

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別	当連結第 1 四半期	前連結第 1 四半期	増 減	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書
		(自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 6月30日)	(自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 6月30日)		(自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日)
		金 額	金 額		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		885	771	114	2,865
減価償却費		363	358	4	1,572
連結調整勘定償却		54	-	54	121
貸倒引当金の増減額		0	0	0	11
退職給付引当金の増減額		4	6	11	47
役員退職給与引当金の増減額		1	70	72	43
投資有価証券評価損		-	-	-	0
投資その他の資産の評価損		-	-	-	2
投資有価証券売却損益		-	-	-	2
固定資産除売却損益		10	2	7	40
受取利息及び受取配当金		26	19	6	48
支払利息		14	9	4	47
持分法による投資損益		13	8	4	59
売上債権の増減額		230	358	127	1,080
たな卸資産の増減額		279	333	54	241
仕入債務の増減額		74	146	72	385
その他		278	204	73	57
小 計		980	674	305	4,165
利息及び配当金の受取額		32	24	7	72
利息の支払額		13	7	5	45
法人税等の支払額		689	349	340	908
営業活動によるキャッシュ・フロー		309	342	32	3,283
投資活動によるキャッシュ・フロー					
定期預金の増減		63	13	50	154
有価証券の売却による収入		-	-	-	5
有形固定資産の取得による支出		598	133	465	1,106
有形固定資産の売却による収入		1	-	1	4
投資有価証券の取得による支出		46	-	46	21
投資有価証券の売却による収入		-	-	-	197
無形固定資産の取得による支出		5	0	4	24
子会社株式等の取得に伴う支出		-	-	-	1,972
投資その他の資産の取得による支出		1	-	1	27
投資その他の資産の売却による収入		31	1	30	28
設備支払手形の増減		42	4	37	26
その他		175	7	183	254
投資活動によるキャッシュ・フロー		464	148	316	2,481
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純増減額		236	190	46	392
長期借入れによる収入		100	-	100	-
長期借入金の返済による支出		63	141	77	495
自己株式の取得による支出		-	-	-	0
親会社による配当金の支払額		157	284	126	410
少数株主への配当金の支払額		2	-	2	102
財務活動によるキャッシュ・フロー		360	615	255	1,400
現金及び現金同等物に係る換算差額		18	0	19	61
現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)		534	420	113	659
現金及び現金同等物の期首残高		4,936	5,596	659	5,596
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		4,402	5,175	772	4,936

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項
 - 連結子会社の数（10社） なお、南通荒川化学工業有限公司および広西荒川化学工業有限公司を新たに設立いたしました。
 - 非連結子会社の数（1社）
2. 持分法の適用に関する事項
 - 持分法適用の関連会社数 2社
 - 持分法非適用の非連結子会社数 1社
 - 持分法非適用の関連会社数 2社
3. 連結子会社及び持分法適用会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社の四半期決算日と四半期連結決算日との差異は、3ヵ月を超えないため仮決算は実施せず、四半期連結決算日との間に生じた重要な取引について連結上必要な調整をおこなっております。
4. 会計処理基準に関する事項
 - (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法
 - (イ) たな卸資産
 - 主として移動平均法による原価法
 - (ロ) 有価証券
 - 其他有価証券
 - 時価のあるもの
 - 四半期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）
 - 時価のないもの
 - 移動平均法による原価法
 - (2) 重要な減価償却資産の減価償却方法
 - (イ) 有形固定資産
 - 親会社及び連結子会社10社のうち3社が定率法、7社が定額法であります。
 - ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法によっております。
 - (ロ) 無形固定資産
 - 定額法によっております。
 - ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。
 - (3) 重要な引当金の計上基準
 - (イ) 貸倒引当金
 - 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
 - (ロ) 退職給付引当金
 - 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当四半期連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。
 - 数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により、翌連結会計年度から費用処理することとしております。
 - (ハ) 役員退職給与引当金
 - 役員の退職慰労金の支払いに備えるため、役員退職慰労金規定に基づく四半期末要支給額の100%を計上しております。
 - (4) 重要なリース取引の処理方法
 - リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

- (5) 重要なヘッジ会計の方法
- (イ) ヘッジ会計の方法
繰延ヘッジ処理によっております。
また、為替予約等が付されている外貨建金銭債権債務等については、振当処理をおこなっております。
- (ロ) ヘッジ手段とヘッジ対象
・ヘッジ手段……為替予約取引
・ヘッジ対象……外貨建金銭債権債務
- (ハ) ヘッジ方針
当社は、創業以来の「本業を重視した経営」の精神に則り、為替変動リスクおよび金利変動リスクのみをヘッジしております。
為替変動リスクは、実需原則に基づき為替予約取引をおこなっております。
- (6) その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項
消費税等の会計処理
税抜方式によっております。
5. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項
全面時価評価法を採用しております。
6. 連結調整勘定の償却に関する事項
5年間の均等償却をおこなっております。
(金額的に重要性がない場合は発生時の損益)
7. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

注 記 事 項

(四半期連結貸借対照表関係)

	単位：百万円（未満切捨て）		
	当連結第 1 四半期末	前連結第 1 四半期末	前連結会計年度末
1. 受取手形割引高	68	93	43
2. 有形固定資産の減価償却累計額	38,193	35,957	38,299
3. 自己株式の数	4,829株	4,792株	4,829株

(四半期連結損益計算書関係)

	単位：百万円（未満切捨て）		
	当連結第 1 四半期	前連結第 1 四半期	前連結会計年度
販売費及び一般管理費のうち			
主要な費目			
運送費	537	481	1,978
貸倒引当金繰入額	0	0	11
給与賞与	524	445	1,930
退職給付費用	55	62	252
役員退職給与引当金繰入額	9	7	36
減価償却費	28	20	105
研究開発費	570	462	2,162
連結調整勘定償却	54	-	121
研究開発費のうち主なもの			
給与賞与	323	265	1,162
退職給付費用	16	13	54
減価償却費	67	67	302

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高（期末残高）と四半期連結貸借対照表（連結貸借対照表）に掲記されている科目の金額との関係

	単位：百万円（未満切捨て）		
	当連結第 1 四半期末	前連結第 1 四半期末	前連結会計年度末
現金及び預金勘定	4,689	5,592	5,152
預入期間が3ヵ月を超える定期預金	287	416	215
現金及び現金同等物	4,402	5,175	4,936

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当連結第1四半期会計期間

単位：百万円（未満切捨て）

	製紙用薬品	工業用樹脂	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,708	7,644	225	12,578	-	12,578
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	4,708	7,644	225	12,578	(-)	12,578
営業費用	4,426	7,072	221	11,720	(-)	11,720
営業利益	281	572	3	857	(-)	857

前連結第1四半期会計期間

単位：百万円（未満切捨て）

	製紙用薬品	工業用樹脂	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,207	6,584	169	10,961	-	10,961
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	4,207	6,584	169	10,961	(-)	10,961
営業費用	3,939	6,140	155	10,235	(-)	10,235
営業利益	268	443	14	726	(-)	726

前連結会計年度

単位：百万円（未満切捨て）

	製紙用薬品	工業用樹脂	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	17,444	27,645	892	45,981	-	45,981
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	17,444	27,645	892	45,981	(-)	45,981
営業費用	16,541	25,841	860	43,243	(-)	43,243
営業利益	902	1,803	31	2,738	(-)	2,738

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列、製造方法・製造過程、市場及び販売方法の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な品目

製紙用薬品事業...サイズ剤、紙力増強剤、塗工紙用薬品等

工業用樹脂事業...印刷インキ・塗料用樹脂、合成ゴム重合用乳化剤、粘着・接着剤用樹脂、電子材料用樹脂、精密部品洗浄剤等

その他事業.....不動産仲介、駐車場管理、損害保険、生命保険、機器リース、機器販売等

2. 所在地別セグメント情報

当連結第1四半期、前連結第1四半期及び前連結会計年度において、全セグメントの売上高に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

単位：百万円（未満切捨て）

	ア ジ ア	南 北 ア メ リ カ	ヨーロ ッパ	そ の 他	計
当連結第1四半期会計期間					
海外売上高	1,529	179	82	53	1,844
連結売上高					12,578
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	12.16	1.43	0.65	0.42	14.66
前連結第1四半期会計期間					
海外売上高	1,142	210	57	110	1,521
連結売上高					10,961
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	10.42	1.92	0.53	1.01	13.88
前連結会計年度					
海外売上高	5,094	754	314	387	6,550
連結売上高					45,981
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	11.08	1.64	0.69	0.84	14.25

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア..... 台湾、中国、韓国、香港、シンガポール、インドネシア、マレーシア
 南北アメリカ... 米国、カナダ、アルゼンチン、ブラジル
 ヨーロッパ..... ドイツ、フランス、オランダ、デンマーク、イタリア、イギリス
 その他..... オーストラリア、ニュージーランド

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

<平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況 参考資料>

* 売上高等連単比較情報

(単位：百万円)

	連 結			単 独			連単倍率	
	当 期	前 期	増 減	当 期	前 期	増 減	当 期	前 期
売上高	12,578	10,961	+ 1,617	10,744	10,279	+ 464	1.17	1.07
営業利益	857	726	+ 131	549	503	+ 46	1.56	1.44
経常利益	895	773	+ 122	654	588	+ 65	1.37	1.31
当期純利益	486	424	+ 62	404	339	+ 64	1.20	1.25
総資産額	51,418	46,333	+ 5,084	45,639	43,153	+ 2,486	1.13	1.07
株主資本	29,089	27,122	+ 1,966	28,021	25,978	+ 2,042	1.04	1.04

* 設備投資額等情報

(単位：百万円)

	連 結			単 独			連単倍率	
	当 期	前 期	増 減	当 期	前 期	増 減	当 期	前 期
設備投資額	526	148	+ 377	146	103	+ 42	3.59	1.43
減価償却費	363	358	+ 4	274	302	28	1.32	1.18
研究開発費	570	462	+ 107	490	462	+ 28	1.16	1.00
有利子負債	6,597	6,454	+ 142	5,637	6,069	432	1.17	1.06

* 連結業種別セグメント情報

(単位：百万円)

	売上高			営業利益			営業利益率	
	当 期	前 期	増減率	当 期	前 期	増減率	当 期	前 期
製紙用薬品	4,708	4,207	+ 11.9%	281	268	+ 5.1%	6.0%	6.4%
工業用樹脂	7,644	6,584	+ 16.1%	572	443	+ 28.9%	7.5%	6.7%
そ の 他	225	169	+ 32.7%	3	14	74.8%	1.6%	8.4%
計	12,578	10,961	+ 14.8%	857	726	+ 18.1%	6.8%	6.6%



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(個別)

平成 16年 7月29日

上場会社名 **荒川化学工業株式会社**

上場取引所 東大
本社所在都道府県
大阪府

コード番号 4968

(URL <http://www.arakawachem.co.jp>)

代表者 取締役社長 末村 長弘

問合せ先責任者 取締役経理部長 山中 勝之 TEL (06) 6209 - 8500

単元株制度採用の有無 有(1単元 100株)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : 中間財務諸表作成基準

会計処理の方法の最近事業年度における認識 : 有

の方法との相違との有無

(内容) 引当金の計上基準等につきましては、一部簡便的な方法を採用しております。

公認会計士又は監査法人による関与の状況 : 無

2. 17年 3月期第1四半期の業績概況(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 6月 30日)

(1) 経営成績の進捗状況

(記載金額: 百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 3月期第1四半期	10,744	4.5	549	9.2	654	11.1	404	19.1
16年 3月期第1四半期	10,279	2.0	503	10.9	588	22.5	339	137.3
(参考) 16年 3月期	41,135		1,820		2,273		1,404	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
17年 3月期第1四半期	25.60	-
16年 3月期第1四半期	21.49	-
(参考) 16年 3月期	87.33	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。

(2) 財政状態の変動状況

(記載金額: 百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 3月期第1四半期	45,639	28,021	61.4	1,774.95
16年 3月期第1四半期	43,153	25,978	60.2	1,645.54
(参考) 16年 3月期	46,305	27,936	60.3	1,767.91

3. 17年 3月期の業績予想(平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

(記載金額: 百万円未満切捨て)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	20,800	1,050	660	41.81
通期	42,000	2,400	1,500	93.37
	1株当たり年間配当金			
	中間	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	9.00	-	-	-
通期	-	9.00	18.00	-

業績は概ね予想どおりに推移しており、業績予想につきましては、平成16年5月6日に公表しました予想に修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

比較四半期貸借対照表

単位：百万円（未満切捨て）

期別 科目	当第1四半期末 (平成16年6月30日現在)		前第1四半期末 (平成15年6月30日現在)		前事業年度の 要約貸借対照表 (平成16年3月31日現在)		増減 (A) - (B)
	金額 (A)	構成比	金額	構成比	金額 (B)	構成比	
		%		%		%	
(資産の部)		%		%		%	
流動資産							
現金及び預金	2,836		4,545		3,722		886
受取手形	2,520		3,320		3,237		716
売掛金	13,899		12,086		12,879		1,019
たな卸資産	4,710		4,868		4,949		239
その他	953		568		728		224
貸倒引当金	80		70		80		-
流動資産合計	24,840	54.4	25,319	58.7	25,437	54.9	597
固定資産							
有形固定資産							
建物	3,788		3,946		3,841		53
機械装置	2,970		3,143		3,018		48
土地	3,910		3,911		3,910		-
その他	1,493		1,588		1,524		31
有形固定資産合計	12,161	26.6	12,590	29.2	12,294	26.6	132
無形固定資産	52	0.1	66	0.2	52	0.1	0
投資その他の資産							
投資有価証券	4,449		3,090		4,632		183
その他	4,373		2,322		4,125		247
貸倒引当金	238		236		238		-
投資その他の資産合計	8,584	18.9	5,176	11.9	8,520	18.4	64
固定資産合計	20,799	45.6	17,833	41.3	20,867	45.1	68
資産合計	45,639	100.0	43,153	100.0	46,305	100.0	665

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別		当第1四半期末		前第1四半期末		前事業年度の 要約貸借対照表		増 減 (A) - (B)
			(平成16年 6月30日現在)		(平成15年 6月30日現在)		(平成16年3月31日現在)		
	金額 (A)	構成比	金額	構成比	金額 (B)	構成比			
(負債の部)		%		%		%			
流動負債									
支払手形	1,754		1,968		1,834		79		
買掛金	5,779		5,230		5,735		44		
短期借入金	5,100		5,300		5,100		-		
1年以内返済予定長期借入金	208		332		174		34		
未払法人税等	50		99		609		558		
設備支払手形	138		74		95		42		
その他	2,064		1,908		2,208		144		
流動負債合計	15,096	33.1	14,913	34.6	15,758	34.0	661		
固定負債									
長期借入金	328		437		306		22		
繰延税金負債	313		-		406		92		
退職給付引当金	1,656		1,625		1,675		18		
役員退職給与引当金	221		198		221		0		
固定負債合計	2,520	5.5	2,261	5.2	2,610	5.7	89		
負債合計	17,617	38.6	17,174	39.8	18,368	39.7	751		
(資本の部)									
資本金	2,365	5.2	2,365	5.5	2,365	5.1	-		
資本剰余金									
資本準備金	2,587		2,587		2,587		-		
資本剰余金合計	2,587	5.7	2,587	6.0	2,587	5.6	-		
利益剰余金									
利益準備金	307		307		307		-		
任意積立金	20,283		19,198		19,198		1,084		
四半期(当期)未処分利益	1,287		1,212		2,151		864		
利益剰余金合計	21,877	47.9	20,718	48.0	21,657	46.8	220		
その他有価証券評価差額金	1,194	2.6	311	0.7	1,329	2.9	135		
自己株式	3	0.0	3	0.0	3	0.0	-		
資本合計	28,021	61.4	25,978	60.2	27,936	60.3	85		
負債・資本合計	45,639	100.0	43,153	100.0	46,305	100.0	665		

比較四半期損益計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	当 第 1 四 半 期		前 第 1 四 半 期		増 減	前 事 業 年 度 の 要 約 損 益 計 算 書	
	(自 平成16年 4月 1日 至 平成16年 6月30日)		(自 平成15年 4月 1日 至 平成15年 6月30日)			(自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
		%		%			%
売 上 高	10,744	100.0	10,279	100.0	464	41,135	100.0
売 上 原 価	8,378	78.0	8,030	78.1	347	32,109	78.1
売 上 総 利 益	2,366	22.0	2,248	21.9	117	9,026	21.9
販売費及び一般管理費	1,816	16.9	1,745	17.0	71	7,205	17.5
営 業 利 益	549	5.1	503	4.9	46	1,820	4.4
営 業 外 収 益	134		98		36	569	
営 業 外 費 用	30		13		16	116	
経 常 利 益	654	6.1	588	5.7	65	2,273	5.5
特 別 利 益	0		-		0	0	
特 別 損 失	8		1		6	24	
税引前四半期(当期)純利益	646	6.0	587	5.7	59	2,248	5.5
法人税、住民税及び事業税	32	0.3	100	1.0	68	900	2.2
法 人 税 等 調 整 額	210	1.9	148	1.4	62	55	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	404	3.8	339	3.3	64	1,404	3.4
前 期 繰 越 利 益	883		873		9	873	
中 間 配 当 額	-		-		-	126	
四 半 期 (当 期) 未 処 分 利 益	1,287		1,212		74	2,151	

注 記 事 項

(四半期貸借対照表関係)

	当第1四半期末	前第1四半期末	単位：百万円（未満切捨て） 前事業年度末
1. 有形固定資産減価償却累計額	33,911	33,103	33,767
2. 自己株式	4,829株	4,792株	4,829株
3. 受取手形割引高	68	93	43
4. 消費税等の取扱い	仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債の「その他」に含めて表示しております。		

(四半期損益計算書関係)

	当第1四半期	前第1四半期	単位：百万円（未満切捨て） 前事業年度
1. 営業外収益の主要項目			
受取利息	2	1	7
受取配当金	49	27	220
2. 営業外費用の主要項目			
支払利息	7	9	33
3. 特別利益の主要項目			
固定資産売却益	0	-	0
4. 特別損失の主要項目			
固定資産除却損	8	1	22
投資有価証券評価損	-	-	0
固定資産評価損	-	-	2
5. 減価償却実施額			
有形固定資産	270	295	1,252